

令和2年度夏季期休業中の問題行動未然防止について！

8月1日からいよいよ夏休みです。今年はコロナウイルスの影響で短い期間となりましたが、この時期は自然に親しんだり、自分の進路について準備したりと、心身の健やかな成長を促進させる良い機会です。しかしその開放感から、深夜徘徊や交通事故など、いろいろな問題行動が発生することも懸念されます。そこで、下記の点に留意しながら、有意義な夏休みを過ごしましょう。



ほとんどの重大事件・事故が深夜はいかいをきっかけに起きています。

- 午後10時までには家に帰りましょう。(青少年保護育成条例)
- 県ではGo 家運動を推進しています。



大麻等の薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ！」。

- 薬物は1度でも「乱用」！好奇心からの「1度だけ」が、依存症に繋がります。
- 薬物乱用は、自分の身を滅ぼすだけでなく、周囲も不幸せにします。
- ネット等には薬物に関する間違った情報が！正しい情報・知識を身につけよう。



保護者に無断で外泊しない。

- 友だちの家に泊まるなどした場合、雰囲気流されるなどの集団心理が働き、普段はとらない不適切な行動をとってしまうということもあります。
- 無断外泊をしない・させないことも、重要な危険回避です。



飲酒・喫煙の場面に近づかない。

- 飲酒は誘われても **“断固、NO！”** ピアプレッシャー（仲間からの圧力）になど負けない強い自分を！
- 一緒に同じ場所にいる「同席」も指導になることも！



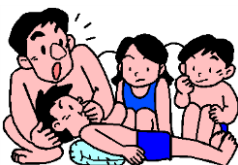
SNS を介してネット被害に、まきこまれる児童生徒が後を絶ちません。

- その中には、自撮り被害、性被害、金銭被害等、深刻な事例もあります。
- スマホ・ネットには“悪い情報”、“うその情報”もあることを認識すること。
- あ**わない！**か**かない！**違**反しない！フィルタ**リ**ング！の「あ・か・い・リング」でスマホを適切に使いましょう。



交通事故は“いつ・どこで・だれが”起こすか分かりません

- 自分が注意するのはもちろんですが、周囲への注意も必要です。
- 自動車・バイク・自転車の走行ルールの確認と遵守を心がけよう。



水難事故に気を付ける。

- 遊泳禁止区域で泳がない。
- 天気が悪い時、体調が悪い時は泳がない。
- 天気が良くても、前日の雨などで川はいきなり増水します。



夏休み中の短期アルバイトでも許可が必要です。

- 学校の許可、雇用主との労働条件の確認等、手続きはしっかり行いましょう。
- 夏休み中の学習、様々な体験も行える範囲でアルバイトをしましょう。

貴重な夏休み!安全・安心に過ごすためには!

「深夜はいかい」は危険!



重大事件・事故のほとんどが「深夜」に起こってる!
「深夜はいかい」には、いろんな危険が潜んでる!

沖縄県では、18歳以下の深夜はいかいの件数が年を追う毎に減少しており、
昨年の件数は非常に多かった時期に比べ、約1/6になるなど改善している状況
にあります。しかし、深夜はいかいの時間帯に、重大な事件・事故がおこってい
ることから、深夜はいかいをしないよう注意しましょう。

無断外泊×

深夜の車両使用×

カラオケ・ボーリング場等
深夜の立ち入り×

生活リズムをくずさない!



早寝・早起きし、生活リズムをくずさないように!
深夜のネットゲームやLINEには要注意!
今年の夏休みは短いので、生活リズムがくずれると、
立て直す余裕がない!気をつけよう!

リアルも仮想も、危険は回避!



リアル(現実)でも、仮想(ネット環境)でも、危険は
ある!危険は自分で回避するようにしよう!
・リアル…飲酒、喫煙、暴走行為、薬物乱用等
・仮想…暴言、炎上、詐欺行為、性被害等

沖縄県では、昨年度、高校生を含む未成年者の薬物乱用事件があり、また女子児童生徒を狙った性被害も起きています。どちらも、ネットやSNSを介して起きていることから、リアルでも仮想でも、危険を回避し、自分の身を守ることが必要です。



こまったときは、「相談」する!
学校や警察以外にも「相談」するところはある!

主な相談機関：子ども若者みらい相談プラザ「sorae」 098-943-5335
24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310

等

保護者の皆様へ

夏季休暇に向けた事件・事故の未然防止について

**「深夜はいかい」は、様々な問題行動の入口！
子どもは家庭が一番！親子で居場所作りをしよう！**

飲酒

喫煙

交通事故

性被害

薬物乱用

家出

事例紹介「家出から性風俗に斡旋された事例」（平成30年生徒指導の手引きより）

深夜はいかいを繰り返し、警察に何度も補導されていたA子は、学校も欠席が続いており、学校からの指導を何度も受けていた。親や学校からうるさく言われ続けることに嫌気がさしたA子は、神待ちサイト（家出した子を泊めてくれる場所を提供してくれる人をネット上で”神”と呼ぶことがある）で知り合った成人男性Bにアルバイトを紹介され、家に帰らなくなった。

Bから携帯電話を渡され、「ずっと泊まっていいから、この電話にお客さんから電話がかかってくたら、〇〇〇と答えてくれるだけでいい。」という簡単なアルバイトであることを説明され、それがエンコーの仲介みたいな仕事であったにもかかわらず、「自分がエンコーするわけでもないし」「泊まる所もあるし、その上バイト代ももらえる」と考え、そのアルバイトを引き受けてしまった。

何度も仲介の仕事をしていくうち、A子は次第に感覚が麻痺して「悪いことをしている」という感覚が薄れていった。やがてBから、「もう少しバイト代稼いでみない？」との誘いが…



●「家～なれ～運動」実施中！

- 沖縄県では、「家～なれ～運動」を推進しています。家庭でのしつけや習慣が、外に出たときのかがみになるよう「や～なれ～る ふ～かなれ～」を実践していきましょう。
- 「基本的な生活習慣を身につけましょう」
- 「家族のコミュニケーションを大切に」
- 「家族のルールを話し合おう」
- 「家庭学習の習慣を、家庭を学びの環境に！」

●在宅確認と酒類の管理を！

- 夜間における子どもの在宅確認をお願いいたします。
- 子どもの集団飲酒は、家庭にある酒類の持ち出しが目立ちます。（自宅にある酒類の管理徹底を！）
- キャンプや宿泊を伴う野外活動や海水浴等は、必ず保護者等による協力のもとで行ってください。



ネットやスマホ等を介する問題が増加中！

自撮り・性被害！誹謗・中傷！薬物乱用！詐欺行為！依存症！

※「自撮り被害」とは、だまされたり、脅されたりして児童生徒が自分の裸体等の写真を、メール等で送られる被害のことをいいます。

●子どもをネット被害から守るための、保護者ができる3つのポイント

- ① 子どもの利用状況を把握し、適切にインターネットを利用させる。
- ② 子どもに持たせる機器には、フィルタリングを設定する。
- ③ 利用時間や家庭のルールを子どもと一緒につくる。

主な相談機関

親子電話相談「子育てダイヤル・子ども相談」 098-869-8753
子ども若者みらい相談プラザ「sorae」 098-943-5335
性犯罪被害者相談電話 #8103 または、0120-656-110